

## 全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 6 月度理事会議事録

平成 22 年 6 月 16 日 (水) 午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 42 クラブ(欠席無し)

### ■池田協会長挨拶

- ・今日は暑い日ですが、これからますます暑い日が続きますので、体調を整えて釣りに出かけて頂きたいと思います。次の日曜日は全キスが開催されますので頑張ってください。
- ・藤原副会長を議長として 19 時 05 分議事に入る。

### 第 1 号議案 全日本サーフキャスティング連盟本部 6 月本部役員会報告 (池田協会長) (連盟議事録から転載)

平成 22 年 6 月本部役員会議事録

日時：平成 22 年 6 月 2 日 (水) 16 時 02 分～18 時 28 分

場所：新大阪丸ビル新館 5 階 500 号会議室

### ■審議 1

第 92 回全日本キス投げ釣り選手権大会 PT 長崎協会

- ・尾上全キス PT 責任者 (長崎協会事務局長) より、会場別参加一覧表の配布があり、今大会は 52 会場 1886 (女/少 29) 名であったと報告された。尚、釣り場責任者に向けての書類発送は 6 日におこなう。したがって 10 日頃までに未着の場合、郵便事故なども想定されるので PT 責任者の尾上氏まで確認連絡をおこなってください。
- ・今回、会場申請されたにも関わらず申請協会 (クラブ) 自体もエントリーをしていない会場がある。会場成立に向けて事前調整をおこなっていないのが原因と思われるが PT の事務作業軽減を図るうえでも、今後の配慮が望まれる。
- ・広報部から、釣り場責任者の方へお願いとして PT から送付する書類の中に速報用紙が同封されている。用紙に明記されている該当魚が審査・検寸された場合は期日厳守で広報部まで送信してください。また、写真についても釣り人に併せて釣り場の風景なども送ってほしい。
- ・今回の全キスの前日 (19 日) にメーカーさんの競技会が開催される地区がある。通常前日の釣りは禁止されているが協会長を通じて申請のあった分については前日の釣りであっても認めている。(連盟規約・細則第 6 条 2 項) 但し、全キスにもエントリーしていることが条件である。  
(6 月 3 日現在、東京協会、大阪協会、兵庫協会の 3 協会 14 名の届出書を受理・承認している)

### ■審議 2 第 33 回東西選抜投げ釣り 100 人の会

PT 本部/中部協会

- ・大田事務局長より、参加明細表が配布された。今回申し込みの内訳は選手 117 名、役員 13 名の合計 130 名 (メーカー別) であった。尚、メーカー競技大会優勝者に案内した分については 1 名の方から申し込みがあった。
- ・ホテルでおこなっている集計作業がスムーズにおこなえるよう、競技会場との連絡方法を確認した。
- ・木村中部協会長 (競技担当) の申し出により、東西エントリー状況の割合により、従来東軍枠であった愛知と中部の選手を西軍枠に移動した。これにより、今年の競技会は東軍 60 名、西軍 57 名で競技をおこなう。
- ・審判員が競技状況を充分に見渡せるよう、決勝ブロックを 3 ブロックから 2 ブロックにすることはどうかと提案がある。審議の結果、2 ブロックとなっても決勝競技に大きな支障は無いと判断される。したがって担当協会の提案通り、決勝戦は 2 ブロックでおこなう。その他開始から終了の確認合図については開会式において説明する。
- ・会場設営およびブロック審判員などの朝食・昼食は連盟本部で負担する。

### ■審議 3

第 42 回クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会 PT 大阪協会

- ・大会に向けての準備は滞りなくおこなっている。当日、参議院選挙の投票日と言われているが、事前に措置をおこなっているため、支障ありません。
- ・参加申込みは現在 5 協会から届いている。締め切りの 6 月 13 日（日）を厳守し、多くの会員さんが参加されますよう、お待ちしております。
- ・参加バッジのデザインに二点の応募があり、出席者の挙手による方法で、大阪協会・大阪投友会・廣瀬益美さんの作品を採用することに決定した。尚、廣瀬さんには金バッジと全日本サーフオリジナルボールペン、次点の方にもオリジナルボールペンを進呈いたします。

#### ■審議 4

大物部報告 として大物部長

- ・大物 300 号達成まで、後 1 号（ヒラメ）となっている会員さんがいます。大物部では、7 月常任理事会の日に部会を開き、達成者の表彰および達成後の大物申請などについて審議いたします。関係者には改めて部会の案内をおこないますが、ある程度の素案を準備して出席いただければありがたい。
- ・日本記録魚報告  
魚 名 ハマフエフキ  
長 寸 92.4 ㍍ (実寸 88.0 ㍍)  
釣り人 江上眞二さん 北九州協会 飛幡サーフ  
釣り日 平成 22 年 5 月 3 日  
釣り場 鹿児島県枕崎市枕崎港  
注・本役員会は上記申請について厳正な認定作業をおこない、日本記録魚として適正であることを承認した。

#### ■審議 5

クリーンアップ事業について 渡辺環境部長

- ・先に配布したアンケートの回答は 24 協会からいただいた。調査の目的はゴミ回収などに行政の協力は不可欠に思う。しかし、各協会の市町村の協力には温度差があると思うので、調査結果を参考としていただきたい。
- ・クラブの参加率は 50%以上で、全体では 78%と大変良い傾向でした。
- ・ゴミ袋は 86%が何らかの方法で入手している。
- ・ゴミ回収の協力は 50%の市町村から得られる。
- ・釣り場の有料化については中部、和歌山、青森の 3 協会管内で検討されているとのこと。
- ・大阪協会がおこなった清掃活動について、清掃場所の淀川河川敷の管理者である淀川河川事務所に申し込む。そうすればゴミの回収協力はもちろん、手袋やゴミ袋なども配布していただける。
- ・愛媛協会では松山市の環境課に申し込んでいる。そうすれば松山市のマークが入った専用ゴミ袋を配布してくれる。回収したゴミはこの袋に入れて、市の指定する処（清掃場所近辺）に置いておけば環境課の方で回収してくれる。
- ・我々は清掃を目的とした団体ではないが、海浜清掃をおこなうことにより、一般の釣り人に対し、釣り場の美化を啓蒙することになる。（渡辺環境部長）
- ・釣具メーカーさんからも全日本サーフは釣り界のリーダーとして釣り場清掃の先陣を切るとともに、旗振り役として啓蒙してほしいと要望が届いている。（大田事務局長）
- ・協会として清掃活動をどのように取り組むのか、あるいは取り組んでいるのかなど「クリーンアップに対する考え」を 200～300 字程度にまとめ提出してほしいと協会長さんに求めている。提出されたお考えはホームページ『クリーンアップ便り』のコーナーに掲載いたします。そのことにより、協会長さんの取り組みが、多くの会員さんに伝わります。未だ提出されていない協会長さんには早急に提出してほしい。

#### ■審議 6

その他

- ・松井 S C 部長より、ジャパンオープンキャスティング選手権（JSCF 主催）の大会要項が配布された。参加申込みの締め切りは 6 月 22 日（火）です。希望者は本部の S C 部まで申し込んで

ほしい。

- ・連盟会長より、上記大会の開催日がクラブ対抗キスと同一日となっている。他団体の決められた行事日程なので、無理は言えないが可能であれば次年度からは日程調整の話し合いを試みてほしい。
- ・SC協会対抗戦のPTであった愛媛協会より、収支報告書の中で、会場整備費（草刈費用）の計上方法について質問がある。
- ・本部回答⇒行事運営費の基本は参加費を以っておこなうのが原則である。しかし、可能でない場合に限り本部が補う。今回のケースは本部補助に該当するが会計の支出目的はSC対抗戦に対してである。したがってPTが収支報告書を作成する場合、草刈実務協会から、経費の報告を受け、本部会計に請求する方法とし、収支報告書にも本部会計の補助が明確になるよう、資料も添えて記載してほしい。
- ・SC対抗戦参加費の振込み手数料の件で、PTより訂正願いがあがる。参加費の支払は郵便局の「払込取扱票」を使用するよう添付し、お願いしていた。しかし、この方法は手数料が開設者負担になる側面から、大会運営費より支出することになる。本来参加費の振込み手数料などは受益者負担が原則であることから、参加する個々の協会が負担することが望ましいと監査役のアドバイスを受けた。本部役員会も監査役と同意見であり、7月の常任理事会で手数料の明細を報告するので参加協会さんには、お手数をお掛けしますがよろしくお願ひいたします。同時に、収支報告の承認についても7月常任理事会に於いて受けます。
- ・大田事務局長より、第93回全日本カレイ投げ釣り選手権大会のPT編成協会である大分協会の依頼により、大会運営日程および大会要項の資料を各協会まで配布願ひたいとのことで、役員会に二資料が配布された。
- ・役員会では二資料を検討した結果、運営日程案の中に、一部期日を修正する箇所があった。また、大会要項の注意事項に、ライフジャケットの着用（砂浜以外）を追記するようにした。資料は修正作業をおこなった後、各協会に発送する。（会報およびホームページにも掲載する）

#### **第2号議案 第92回全日本キス投げ釣り選手権大会について**

- ・本部役員会報告の中で報告があった。

#### **第3号議案 第42回クラブ対抗キス大会について（事務局）**

- ・本日、参加申込を受け付けている。選挙の関係での大会要項の変更は現在無しとの報告があった。

#### **第4号議案 ライフジャケット購入について（池田協会長）**

- ・協会での購入数は188個になった。納期については、ウエストタイプは18日出荷する事になっているが、サスペンダータイプは25日以降の出荷になる予定である、なお5個以上注文のクラブは直送し、以下のクラブについては、次月の理事会にて配布するとの報告があった。

#### **第5号議案 事故防止講習会について（大田事故防止委員長）**

- ・本日、海上保安庁との打ち合わせに行った、講習開始は午後1時から行う。当日聞きたい事があれば事前に考えておいて下さい。参加申込は、次月理事会で行うとの報告があった。

#### **第4号議案 協会クラブ混合キス釣り大会について（伊達担当）**

- ・来月理事会にて申込の受付を行う、キス段位制の認定大会になっているので、より多くの参加をお願ひしたい。

#### **第5号議案 第127回協会秋季大会について（PT：大阪サーフ）**

- ・先月理事会にて、大会要項を配布したが、対象魚等について質問があれば、よろしくお願ひしたい。

## その他

- ・湯浅大物事務局長より、協会大物トーナメントを開催するにあたり、西大阪サーフの大田・永沢、滋賀投友会の片岡、大阪サーフの薄田、銀鱗投友会の栗谷の各氏において検討部会行い、どういった大会をしていくかを考えて行きたいとの報告があった。
- ・大阪協会のロゴの募集にあたり、最優秀賞の関西投友釣りクラブの澤田氏、優秀賞の池田氏・湯浅氏への表彰を行った。
- ・沢田広報部長より、オープン大会のレポート、議事録がアップしていますのでご覧頂きたいとの要請があった。

19 時 50 分閉会